

2021年度事業報告書

自 2021年4月1日

至 2022年3月31日

社会福祉法人 あおぞら福祉会
特別養護老人ホームひばり

特別養護老人ホームひばり 事業報告

<総括>

昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響で、(予防)短期入所生活介護事業の利用申し込みも増加には至らず、介護福祉施設事業も減少という事態になりました。また家族面会については、Line でのリモート面会を中心に実施し、感染者減少やご入所者様への様々な弊害(ストレスや認知症の進行等)も考えられる為、11月にアクリル板越しでの面会を開始いたしました。しかしながら、ブレイクスルー感染などの発生、感染者増加に伴い、1月にはアクリル板越しの面会を中止し、Line でのリモート面会のみの実施となりました。

このような状況の中でも、密を避け、感染症予防対応に徹底しながら全体行事やユニットレクを行い、ご入居者様の生活に彩りや楽しさを感じていただけるように努めました。また、委員会・会議を行い、職員間での報連相((ホウレンソウ)を意識し、連携を図り、より良いケアの実施に取り組みました。

また、職員の人員配置に不安定な状況が続いた為、昨年度同様、職員の確保を最重要課題として取り組み、労働環境の改善を図り、人材の定着を目指しました。その一環で、職員の紹介による人材確保に取り組み、人材紹介による支出を削減するよう努めました。

ご入所者様の入れ変わりが多く、昨年度の居室実稼働率は、入居は 92.1%、短期入所は 67.0%でした。次年度も職種間の確実な申し送りや情報共有を図り、連携を密にしてより良いケアに取り組めます。

1. 法人運営

(1) 理事会

① 第1回 2021年6月21日(月)

2021年度事業報告書(案)、収支決算書(案)、評議員選任解任委員の選任、評議員の選任、評議員選任解任委員会の決議の省略、定時評議員会の決議の省略について、書面決議。

② 第2回 2021年9月13日(木)

第三者委員の選任について、書面決議。

③ 第3回 2021年11月2日(火)

金融機関融資資金借換、評議員会の決議の省略について、書面決議。

④ 第4回 2022年1月11日(火)

理事の解任、理事の選任、業務執行理事の選出、施設長の選任、評議員の解任、評議員の選任、清掃業務の委託契約の更新、評議員選任解任委員会の決議の省略、評議員会の決議の省略について、書面決議。

⑤第5回 2022年3月22日(火)

2022年度事業計画書(案)、収支予算(案)、理事の解任、理事の選任、業務執行理事の選任、施設長の選任、評議員選任・解任委員の解任、評議員選任・解任委員の選任、給与規程の改定、業務委託契約の更新、評議員会の決議の省略について、書面決議。

(2)評議員会

①第1回 2021年6月24日(木)

2021年度事業報告書(案)、収支決算書(案)について、書面決議。

②第2回 2020年11月8日(月)

金融機関融資資金借換について、書面決議。

③第3回 2022年1月17日(月)

理事の解任、理事の選任、清掃業務の委託契約の更新について、書面決議。

④第4回 2022年3月25日(金)

2022年度事業計画書(案)、収支予算(案)、理事の解任、理事の選任について、書面決議。

(3)監事会計監査会

2021年6月11日(金)

2020年度事業報告書並びに計算関係書類及び財産目録の監査

2. 利用実績

(1)特別養護老人ホーム(本入居)/定員 90 人

①ご入居者様延べ人数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2,508	2,611	2,505	2,607	2,538	2,387	2,498	2,398	2,500	2,552	2,391	2,752	31,377

②稼働率(%)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
92.9	93.6	92.8	93.4	91.0	88.4	89.5	88.8	89.6	91.5	94.9	98.6	92.1

(2)短期入所/定員 10 人

①ご利用者様延べ人数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
156	184	149	165	208	217	204	243	233	264	216	206	2,445

②稼働率(%)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
52.0	59.4	49.7	53.2	67.1	72.3	65.8	81.0	75.2	85.2	77.1	66.5	67.0

3. 会議・委員会

会議名	開催日	内 容
セクション会議	第 4 木曜	各セクションの代表者による月次報告、苦情解決、審議検討など
ユニットリーダー会議	第 4 木曜	介護課の現状報告やその他情報伝達及び課題の検討。ユニットケアやそのリーダーの役割等の意見交換など
ユニット会議 ※	月 1 回	各ユニットにおける現状報告、問題点や改善点の検討
入所検討会議 ※	月 1 回	ご入所希望者様について専門職による検討
サービス担当者会議	随時	ケアプランによるサービス提供が円滑に行われるように情報の共有化及び課題の調整
感染予防委員会	第 1 木曜	インフルエンザ・ノロウイルス・食中毒などについての対応策の検討実施、職員研修の実施など
看取りカンファレンス ※	毎週月曜日	看取りを希望されるご入居者様やご家族様のニーズに応えるべく、職種間の連携を図る
事故防止委員会	第 2 木曜	事故及びインシデントの発生状況報告とその対策の検討。ご入所者様の急変時や事故発生時におけるマニュアルの見直し。
身体拘束防止委員会	第 2 木曜	介護現場における不適切なケアについて職員に重大さを認識してもらう意識啓蒙活動の企画実施。
褥瘡防止委員会	第 4 木曜	褥瘡に関する対応の検討
安全衛生委員会	第 4 木曜	職員の健康診断・ストレスチェックの実施。腰痛予防など健康または職場環境の改善等の意見交換など。産業医巡視(月1回)
食事委員会	随時	美味しく安全に食べて頂く環境づくりなどの意見交換など

今年度は新型コロナウイルス対策のため、zoom,Slack などのアプリを活用したリモート方式での開催を実施いたしました。

4. 全体行事企画

コロナ禍で実施困難となった施設行事・アクティビティを補うものとして、「新しい生活様式」に沿った施設行事を企画・実施いたしました。

- * 7月: 花火鑑賞会… 駐車場から打ち上げ、廊下から窓越しで鑑賞
- * 8月 9月: ソフトアイスクリームレク… おやつに提供
- * 10月: 花火鑑賞会… 駐車場から打ち上げ、廊下から窓越しで鑑賞。対象の入居者の方には手持ち花火実施
- * 12月: クリスマスコンサート… 職員と友人によるフルート・チェロ・電子ピアノの演奏

また、各ユニットごとに月々のレク: 寿司レク・母の日・父の日・こ焼きレク・ケーキレク・カレーパーティー・和菓子レク・流しそうめんレク・スイカ割・敬老会・スイートポテト作り・ハロウィンレク・ゴマ団子作りレク・炊き込みご飯レク、天ぷらレク・おしるこレク・節分レク・バレンタインレク などを実施し、コロナ禍で制限のある生活の中で、少しでも彩りや楽しさを感じていただけるように努めました。

5. 職員研修

- * 労務管理研修 労務事務に関する専門的知識とスキル獲得のため
- * 福祉施設における新型コロナウイルス対策研修
- * 伝える、伝わる 記録の書き方研修
- * 後輩育成のための OJT 基礎研修
- * 介護福祉士 ファーストステップ研修
- * 中堅職員のためのリスクマネジメント研修
- * 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程Ⅱ 中堅職員研修
- * スーパーバイザー研修
- * チームビルディング研修
- * 初任者研修～新卒者編～
- * 初任者研修～社会人経験者編～
- * ファシリテーション研修
- * 社会福祉法人会計簿記研修-決算知識と課題解決-
- * 初任者のためのストレス対策研修
- * 福祉職のための認知症の理解と支援研修
- * チームリーダー・中堅職員のためのセルフマネジメント研修
- * 安全対策担当者養成研修

* ユニットリーダー研修

* 防火管理者講習

6. 防災対策

- ① 消防避難訓練 通報・消火・避難訓練
- ③ 消防設備法定点検(年2回)、非常発電機負荷試験(8月)
- ④ 防災備蓄品の維持管理

7. 各部署の活動報告

(1) 介護課

① 看取り介護

ご入居者様やご家族様の意向を中心と考え「その人がその人らしく、最期を向けられるように」を考えて、看取り介護を実施しました。引き続き、嘱託医のご指導や他職種との連携を強め、できる限りご要望に沿えるよう安心して最期まで施設で過ごしていただけるようにして支援していきます。

② 事故対策

毎月、事故及びヒヤリ・ハット発生件数の状況把握とともに、事故後のカンファレンスでも原因をより明らかにするために事故時の見取り図の導入、誤薬事故防止のため服薬方法の見直しなどを取り組みました。職員の事故の件数はまだ多くみられますが、自分たちで分析・評価することで事故防止・予防につながる気づきを考えられるようになりました。

③ 入浴

ご入所者様の意思の尊重、ADLに合わせた入浴の提供に努めました。入浴中はリラックスして、安全・安心に入浴をしていただくことができました。また、季節に応じ、菖蒲湯などを提供し楽しんでいただきました。体調不良の方は清拭や着替えの実施を行い清潔面でも考慮しました。今後も入浴が生活の安らぎの時間、安全に入浴できる環境づくりに努めていきます。

④ 排泄

排泄に対して、トイレのドア以外にカーテンを使用するとともに、排泄用品の見直しを行うなどの、ご入所者様に対するプライバシーの配慮に努めました。職員の声かけも他のご入所者様に知られないような声かけやジェスチャーなどを交えるなど工夫をしました。

⑤ 行事・レクリエーション

ユニット毎にご入所者様の意向に合わせた行事を実施しました。

ご入所者様の要望を取り入れた行事に力を入れています。

「ご入居者様やご家族様に対して目配り・気配り・心配りをモットーに個々の生活リズムに合わせた支援を行っていく」「報連相を徹底し、連携を図りながら明るく、楽しく、元気よくご入居者様の支援を行う」

を前年度同様に基本目標において、ご入居者様への支援を行ってきました。

目配り・気配り・心配りは、前年度からの取り組みでもあり、結果として全職員が意識を持ってました。

コミュニケーションに関しては、報・連・相を意識し、多職種との連携を図りましたが、スムーズにいかなかった点もありました。今後も報連相の徹底と多職種との連携方法の見直しは課題の一つとして取り組みます。

<全体総括>

介護課では「関わる全てのご入所者様へ寄り添うケアを心がけていきます」「『住みやすく、働きやすく、その人らしく』の施設理念を大切に、全ての方々へ優しい体制づくりを目指していきます」を基本目標に、入居者様への支援を行ってきました。

「関わる全てのご入所者様へ寄り添うケアを心がけていきます」という目標については、各職員がおひとりおひとりについて“知る”という意識を持ち、少しずつ関わる姿勢が“ご入所者様目線”になってきたと思います。

また、看取りに関して、ほとんどのご家族様から感謝のお言葉を頂けており、施設全体での最期を迎えて頂く取り組みが結実してきていると実感しています。

(2)相談室

- ①ご入所待機者様の状況について面談も含め、介護支援専門員やご家族様から聞き取り把握し、常に連携し合いながら受け入れ体制を整えるとともに、空室が発生した場合に、速やかにご入所できるよう努めました。
- ②短期入所生活介護(ショートステイ)の稼働率を向上するため、地域高齢者福祉の拠点として担うべき重要な使命であることを認識し、空きベッドの状況を常に把握し、各居宅介護支援事業者の介護支援専門員との連絡を密に取りながら、迅速かつ円滑な受け入れに努めました。
- ③居宅サービス担当者会議等に積極的に参加し、地域の居宅介護事業所との交流を通じ施設の知名度を上げ利用を促しました。

ケアプランの計画について

ご入所者様やご家族様の意向を把握し、目標志向型の施設サービス計画書を立案し、他職種との連携を密にして、ご入所者様の自立をめざした支援を行いました。

ご入所者様の心身状況は変化することが多いため、新たな生活課題や変化の可能性がないかを客観的に評価しました。日々の状況や医療・介護情報を共有し、サービス担当者会議において確認し必要な変更を行いました。特に、大きな状態変化がみられる時は、区分変更申請等を行いました。また、看取り介護における施設サービス計画書を作成して、医療と介護等の連携を図りました。

(3) 医務課

①診察と受診対応

施設内でご入所者様の健康管理のため必要な医療を受けられるようにしました。

- ・内科(毎週水曜日)よしだ健康ケアクリニック/吉田保男医師
- ・精神科(第1、第3金曜日)クリニック医庵センター南/藤田悠介医師
- ・歯科(毎週火曜・金曜)クローバー歯科/大森昭子医師
- ・皮膚科(第2及び第4水曜)中川七丁目皮膚科クリニック/山崎雄一郎医師

受診必要時は受診調整をするとともに、職員による送迎や付添い対応をしました。

②日々の処置

褥瘡の方には適時評価をし、医師の指示のもと外傷等他の処置必要者には軟膏を塗布し、医師にも指示を仰ぎ評価をしました。

③薬の管理

ご入所者様の内服薬は看護職員の管理の下、分包・配薬しました。

今年度も、誤薬や薬の投与忘れ防止のため、内服薬に日付の記入を徹底し、薬品管理の適正化を図りました。

④健康診断、インフルエンザ予防接種、入所者・職員に対してコロナワクチン接種を3回実施

⑤感染症の予防対策

日常的な手洗いやうがい、換気の徹底、食事前の手指消毒、加湿器に消毒液モ-リスの使用、施設内の手すり等の消毒を毎日実施しました。また、定期的なPCR検査の実施、体調不良者への抗原検査の実施を行い施設内感染防止に努めました。

⑥特別な処置を必要とするご入所者様の対応を医師、多職種と連携し対応しました。

⑦ショートステイご利用者様への対応

ご利用者様の健康チェックをはじめ、内服薬や外用薬の管理も行うとともに、積極的に医療ニーズの高いご利用者様も受入れも行き、多職種との連携を図りました。

⑧看取り

多職種との連携を密にとりご家族様へのフォローを含めた看取りを行いました。

(5)リハビリテーション課

個別機能訓練計画書作成とそれに付随するアセスメントを定期的実施しています。

他職種と連携しご入居者様の生活状況や身体的機能の変化を把握し、褥瘡や関節拘縮予防のための動作介助やポジショニングの指導、福祉用具の選定などを行いました。また日常生活においてご入居者様の身体機能低下を予防し、残存機能を維持向上できるよう3つのリハビリメニューを中心に機能訓練を実施しました。

今年度も新型コロナウイルス対策に留意した、制約のある中での機能訓練の実施となりました。

①日常生活の中から残存機能を活かしていく「生活リハビリ」

日常生活の中からご入居者様の身体機能に合わせた運動機会の提供を通して残存機能の維持向上を図りました。

主にリビングやユニット隣接廊下のスペースを有効活用し、歩行運動・下肢筋力運動・車椅子自走運動などを行いました。

要介護度の高いご入居者様は寝たきりの生活とならないよう、離床時間の確保・臥床時や座位時の姿勢保持修正(体位変換・ポジショニング・シーティング)を行い残存機能の維持を図りました。

②集団体操等の余暇支援

今年度も新型コロナウイルス対策のため1階ホールや各階センタースペースでの集めた余暇支援は休止となりました。

タオル体操・嚙下体操等を含めた集団体操、他職種との連携を得ながら音楽療法合唱・習字・脳トレ・食事レクなどを各ユニット単位で実施しました。

③ご入居者様それぞれの身体機能に合わせた「個別リハビリ」

ご入居者様の身体機能に合わせた個別リハビリを機能訓練指導員主体にて行い

身体機能の維持向上を図りました。個別リハビリも新型コロナウイルス対策のためリビングやユニット隣接廊下を中心とした実施となりました。

(6) 栄養課

栄養ケアマネジメントを多職種協働で行い課題の把握や解決に取り組み、低栄養の改善に努めました。また、各ユニットケアの取り組みに合わせ、食事の提供方法や個々の食生活に合わせた食事の量や提供時間等の変更等、柔軟な対応を心がけました。

食事に関する行事食やレクリエーション活動を実施し皆様には大変よろこばれました。

行事食・レクリエーション活動

4月	お寿司レク、フルーチェレク	10月	ハロウィンケーキレク、芋ほり見学
5月	母の日ケーキバイキング	11月	炊き込みご飯レク、ゴマ団子レク
6月	父の日寿司レク、たこ焼きレク	12月	クリスマス会
7月	夏の和菓子、カレーパーティー	1月	お茶会、おしるこ会、
8月	スイカ割り、アイスクリームレク	2月	豆まき、バレンタインレク
9月	敬老の祝い	3月	炊き込みご飯レク

(7) 管理課

①人事労務

職員採用の雇用事務、各月勤務実績の管理、給与処理等
介護処遇改善金加算の手続き、労働基準監督署への届出

<職員配置人数> (2022年3月31日現在)

職 種	常勤【派遣職員】	非常勤〔常勤換算数〕	換算合計
施設長	1		1.0
医師(嘱託)		3 [0.3]	0.3
生活相談員	1		1.0
看護師	4	2 [1.3]	5.3
介護職員	28 +【2】	15[10.2]+【1】[0.4]	40.6
介護支援専門員	1		1.0
管理栄養士	1		1.0
機能訓練指導員	1	1 [0.3]	1.3
調理員	2	4 [3.0]	5.0
事務員等	2	5 [3.1]	5.1
その他		1 [0.5]	0.5
合 計	41+【2】	31 [18.7]+【1】[0.4]	62.1

②法人事務

理事会・評議員会等の開催、行政等への各種届出・報告、情報公表、各種調査対応、

③経理事務

各月請求事務、入金出金の管理及び月次処理、予算書及び決算報告書、現況報告書の作成、預り金・立替金・小口現金の管理、固定資産の管理、寄附金の受入、日用品や消耗品の購入及び管理

④業者による定期点検・保守及び修繕対応

- ・建物及び設備の年次及び月次点検
- ・修繕対応

⑤福利厚生

職員健康診断(夜勤者2回)、インフルエンザ予防接種、ストレスチェックの実施、産業医の巡視
新型コロナウイルスワクチン接種

⑥その他

- ・備品及び文書管理
- ・移動販売車サービス(月・木・金曜日/週3回)
- ・委託業者との契約履行
- ・ごみの分別と産業廃棄物の処理
- ・防災備蓄用非常食の管理
- ・車両の管理

以上